

活動紹介 2022

南相馬ロボット産業協議会 概要

- 設立年月日** 平成28年6月3日
- 目的** 南相馬市及び周辺地域の機械工業産業について、大学及び行政等との連携を深めながら、ロボット産業を始めとする新産業分野を含めた、新技術及び新事業の創出を図り、自立的・創造的活性化を目指すとともに、地域社会に貢献すること。
- 会員構成**
 - 本会員 78社(企業会員)
 - 特別会員 24機関・団体(商工団体、行政機関、学術・研究機関、その他)

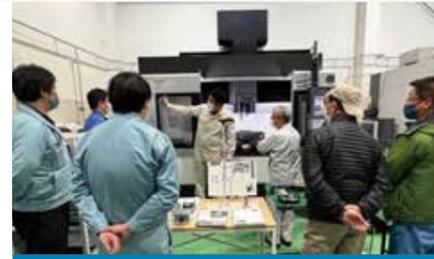
アクセスマップ

東京からのアクセス			仙台空港からのアクセス	
自動車利用	新幹線利用	特急利用	自動車利用	電車利用
三郷IC	東京駅	東京駅	仙台空港IC	仙台空港駅
常磐自動車道 約251km 約3時間	東北新幹線 1時間22分 (やまびこ利用)	東北新幹線 1時間31分 (はやぶさ利用)	仙台東部道路 常磐自動車道 約54km 約50分	仙台空港線 約10分
南相馬IC	福島駅	仙台駅	南相馬IC	名取駅
県道12号線 など約5km	直通バス 約90分	JR常磐線 約76分	県道12号線 など約5km	JR常磐線 約62分
南相馬市街	南相馬市街	原ノ町駅	南相馬市街	原ノ町駅



1 企業力・技術力向上活動

- ① 会員企業相互に工場見学を行い、共通の課題解決や業務内容の理解を深めています。
- ② 先進的な企業・地域を訪問し、最先端の技術や研究開発の動向把握に努めています。
- ③ 人材育成および技術水準向上のため、技術セミナーを開催して、新入社員教育や業務改善などに取り組んでいます。



会員企業間の工場見学



先進企業の工場視察

2 販路拡大・普及活動

- ① 会員企業の製品展示及び協議会の活動等を広くアピールするため、県内外の展示会に出展し、その他の出展企業及び来訪企業との技術交流等を通じて、ロボット産業等の新規ビジネスや取引先開拓に結びつけています。
- ② 協議会の活動や会員企業の技術 PRをはじめ、協同製作である「MISORA」等を県外を超えて広く発信することで、ロボット産業への参入の拡充を目指しています。



国際ロボット展でのクローラーロボット操作披露



会員企業の福島県内ロボットイベント出展

3 地域貢献活動

南相馬市内で実施されるイベントでの展示を通じて、南相馬市内の子どもたちに向けて、ものづくりの楽しさをアピールするとともに、南相馬市民に向けて、南相馬市のものづくり企業への興味関心の向上を目指しています。



会員企業の子ども向けイベント出展



会員企業の地元向けイベント出展

4 広報・普及活動

協議会や会員企業の取組みを会員企業の皆さんのみならず、外部事業者の皆さんに各会員企業が行っている事業内容、製品技術等会社の強み等、会員企業の詳細について知ってもらうために各種資料を作成しています。



会員企業要覧



リーフレット



カレンダー



会報

5 分科会活動

1. 南相馬航空宇宙産業研究会

航空宇宙産業への参入を図り、地域産業の技術向上や活性化に繋げる事を目指すための活動を行っています。

2. ロボット開発研究会

ロボット開発に関してソフトとハードの両面で、実践的・総合的な知識と技術を有する技術者を養成するための活動を行っています。

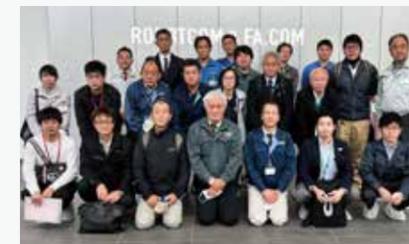


会員企業の航空宇宙専門イベント出展



会員企業のクローラーロボット開発

活動内容



「南相馬ロボット産業協議会」とは、ロボット関連産業を含めた新産業の創出を目指して、この南相馬地域一円の産業基盤である機械金属加工産業の企業を始め、多岐にわたる分野の高度なものづくりの技術力を有する製造業者（機械・金属、エレクトロニクス、IT、通信、デバイス等々）と行政（南相馬市、福島県）及び関係機関、学術・研究機関が参加してさまざまなものづくり活動を行っている団体です。



2021年10月8日から10日にかけて実施された「World Robot Summit 2020 (WRS) 福島大会」のSTM(災害対応標準性能評価チャレンジ)部門において、当協議会のメンバーが開発したクローラーロボット「MISORA」が準優勝(世界第2位)しました。